



第3回エメックス / 第7回ストックホルムウォーターシンポジウム 開催日変更のお知らせ 1997年8月11日 - 14日



第2回神戸会議

第3回エメックス・第7回ストックホルムウォーターシンポジウムは、1997年8月3日から8日まで、スウェーデンのストックホルム市で開催される予定でしたが、1週間繰り下げ、**1997年8月11日(月)から14日(木)**の4日間に開催することとなりました。

この変更は、論文やポスターの発表者選考等のため、去る11月末に神戸で開催されたジョイント会議の第2回プログラム実行委員会（EPC）において決定されました。変更の理由としては、ジョイント会議の開催と同時期に開催されます「ストックホルムウォーターフェスティバル」や「ウォータープライズ授与式」との日程再調整が必要となったためです。新しい開催日程は、表1のとおりです。

第2回アナウンスメントの発行

1997年1月中旬までに、基準講演者、招待講演者、6つの閉鎖性海域と湖のケーススタディーの発表者、各分科会の座長や発表者等が決定さ

れる予定です。また、1997年3月には、会議プログラムや参加登録案内を掲載した第2回アナウンスメントが発行されます。

ウォータープライズ授与式

水のノーベル賞と呼ばれ、毎年

スウェーデン国王カール・グスタフ16世から水資源の管理に貢献した人に授与される「ウォータープライズ授与式」が8月14日、または15日に開催される予定で、第2回アナウンスメントで最終的な日程が発表されます。

(表1 新日程)

	8/10 (日)	8/11 (月)	8/12 (火)	8/13 (水)	8/14 (木)	8/15 (金)
午前		開会式	分科会 ポスターセッション	分科会	閉会式	GWP
昼食						
午後	登録受付	全体会議 ケーススタディ	分科会	分科会	GWP	GWP
夕		レセプション (シティーホール)		夕食会 (SAS本社ビル)		ウォーター プライズ 授与式 晩餐会

技術視察

会議期間中及び開催後、会議開催者により技術視察及び同伴家族プログラムが計画されています。これについても、第2回アナウンスメントにより詳細が発表されます。

グローバルウォーターパートナーシップ
(Global Water Partnership-GWP)

第3回エメックス会議後の8月14日から8月15日まで、グローバルウォーターパートナーシップ(GWP)が開催されます。GWPは、21世紀における世界の水資源の危機を乗り越えるための持続的な水資源管理を目指した新しい形の国際協力です。スウェーデン国際開発機構(SIDA)がスポンサー及び事務局となり、世界銀行等の参加を得て運営されます。詳しくは、ストックホルム水利用開発公社が発行する「ストックホルムウォーターフロント」紙1996年12月3号をご覧ください。

第3回エメックス会議日本委員会

第3回エメックス会議に日本の閉鎖性海域に関わる研究者、行政担当者、民間企業など多くの方々にご参加いただくため、環境庁、外務省、瀬戸内海環境保全知事・市長会議、(社)瀬戸内海環境保全協会、瀬戸内海研究会議、国際エメックスセンターが「第3回エメックス会議日本委員会」を設置しました。

同委員会では、第3回エメックス会議参加ツアー(A型)のほか、バルト海(B型)や北欧(C型)を訪れるツアーを企画し、近日中にご案内します。また、参会登録の代行や、和文の会議要約報告書の発行等も予定しています。

1993年に第2回エメックス会議が米国メリーランド州ボルチモア市で開催された際、今回と同様に日本委員会を設置しましたが、約120名の方がツアーを利用して会議に参加し

ました。
ツアーに関しては、日本委員会事

務局の国際エメックスセンターまでお問い合わせください。

種類	A(会議参加型)	B(バルト海型)	C(北欧型)
日程	8/10-17	8/5-17	8/5-17
コース概要	ストックホルム滞在 滞在	ヘルシンキ(フィンランド) ~タリン(エストニア) ~リガ(ラトビア) ~ストックホルム	オスロ(ノルウエー) ~フィヨルド (バタゲン、ゾクネ) ~コペンハーゲン (デンマーク) ~ストックホルム
価格	約28万円	約46万円	約44万円

第3回エメックス・第7回ストックホルムウォーターシンポジウムにつ

Stockholm Water Company
S-10636 Stockholm, Sweden
Fax: +46 87 36 2022
E-mail: sympos@sthwat.se

いてのお問い合わせは、次までお願いいたします。

国際エメックスセンター
650 神戸市中央区海岸通6番地 建隆ビル
電話：(078)332-2202
ファクス：(078)332-2311

(表2 論文・ポスターアブストラクト受理事件数 1996年11月14日現在)

区域別	区分	論文		ポスター 件数	備考
		件数	比率		
欧州	スウェーデン	34		3	
	その他欧州	113		16	フィンランド ドイツ、英国、 旧ソ連圏ほか
	小計	(147)	35%	(19)	
北米	米国	40		2	
	その他北米	5		0	カナダ
	小計	(45)	11%	(2)	
中南米		13	3%	6	
アジア	日本	63		16	
	その他アジア	101		10	タイ、中国、 韓国、香港、 インドほか
	小計	(164)	39%	(26)	
オセアニア		4	1%	0	オーストラリア
中近東		20	5%	3	トルコほか
アフリカ		25	6%	8	ナイジェリアほか
計		418	100%	64	

事務局からのお知らせ

「エメックスニュース」(英文名 EMECS Newsletter)は、閉鎖性海域にかかわる研究者の方々に閉鎖性海域についての情報を交換する場として利用していただくとともに、事務局からは閉鎖性海域に関する情報の提供や、日本における国際環境活動の海外への紹介することを目的とした情報紙です。

読者からの閉鎖性海域に関する研究、閉鎖性海域や関連会議に関する情報などの提供をお待ちしています。

編集・発行者
国際エメックスセンター

〒650 神戸市中央区海岸通6番地 建隆ビル 8階
Tel: (078)332-2202 Fax: (078)332-2311